

2026年度

大 学 院 学 生 募 集 要 項
博 士 課 程



Kobe City University of Foreign Studies

神戸市外国語大学

大学院外国語学研究科

目 次

■外国語学研究科(博士課程)概要	1
------------------------	---

■博士課程学生募集要項

1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	4
4. 受験票の送付	6
5. 入学者の選抜	6
6. 入学手続	6
7. 入学必要経費	6
8. 入学時期	7
9. 長期履修学生制度	7
10. 在学延長制度	8
11. 教員との連絡方法	8

■添付書類

- ・入学願書
- ・資格審査申請書
- ・長期履修申請書
- ・受験票及び払込受付証明書貼付書
- ・払込取扱票
- ・受験票送付用封筒

個人情報の取扱いについて

本学大学院外国語学研究科では、出願書類等に記載されている氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報は、入学者選抜、合格者発表および入学手続き等を行うために利用します。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。

外国語学研究科（博士課程）概要

教育研究上の目的

専門分野における高度な専門知識と優れた研究能力を有するとともに、従来の学問領域を学際的な視点から再構築し、領域横断的な知を創出しようとする、独創性と創造性を兼ね備えた研究者を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

時代が大きく移り変わるなか、これまで世界を支えてきた秩序、体制が揺ぎ、新たな国際環境が生まれつつあります。絶えず変化する環境のなかで、それに応じた人材が社会に必要とされる一方、人文社会科学の価値も問い直される時期にきています。

本学では、こうした時代と社会の要請に応え、新しい知の体系の創造を担うことのできる幅広い学識と国際感覚を有する学術研究者・教育者、および高度専門職業人の育成を教育の基本方針とし、修士課程と博士課程を設置しています。

大学院入学選抜試験では、人文社会科学の各分野における専門的知識を有するとともに社会が直面する課題に幅広い関心を持ち、国際的な場でも活動する外国語能力にすぐれた人材を求めます。

＜博士課程＞

〔人材育成の目的〕

人文社会科学の最先端をリードし、国際的に貢献できる研究者を育成することを目的として、学術的動向の第一線において独自の視点から問題の発見とその解決を行うための指導を行います。

〔求める学生像〕

1. 人文社会科学における最先端に立とうとする強い意思を持った人
2. 現在の学術的動向を注視し、自らの視点により問題を発見しようとする人

〔入学選抜の基本方針〕

修士論文等、研究計画書を含む出願書類の審査、志望する研究テーマに関する専門知識と分析力を判定する筆答試験、提出論文および研究計画に関する口述（面接）試験により、入学を選抜します。

文化交流専攻の構成

「言語コース」

日本を起点としてアジア言語と欧米言語という大きな枠組みを設け、各言語の交流、接触と個々の言語の研究を目指します。

○授業担当専任教員 ※授業科目名は 2025 年度時点の情報です。今後変更する場合があります。

授 業 科 目 名	2026 年度担当予定者
日本語演習(日本語習得研究) 1・2	教 授 岩 男 考 哲
日本語演習(日本語文法研究) 1・2	教 授 福 田 嘉 一 郎
アジア言語演習(中国語歴史文法研究) 1・2	教 授 竹 越 孝
アジア言語演習(中国語方言研究) 1・2	准教授 濱 田 武 志
アジア言語演習(東南アジア言語研究) 1・2	教 授 林 範 彦
アジア言語演習(現代ロシア語研究) 1・2	教 授 金 子 百 合 子
アジア言語演習(スラヴ語研究) 1・2	准教授 岡 野 要
アジア言語演習(日中対照研究) 1・2	教 授 下 地 早 智 子
アジア言語演習(中国語意味論研究) 1・2	教 授 任 鷹
欧米言語演習(語用論・談話分析研究) 1・2	教 授 山 口 治 彦
欧米言語演習(認知言語学研究) 1・2	教 授 本 多 啓
欧米言語演習(心理言語学研究) 1・2	教 授 Franklin Chang
欧米言語演習(第二言語習得論研究) 1・2	教 授 Montserrat Sanz
欧米言語演習(第二言語教授法研究) 1・2	准教授 濱 田 彰

「文化コース」

日本を含むアジア地域、中近東とアジアの一部を含むイスラム圏、ヨーロッパと南北アメリカに分け、それら相互の交流、接触と個々の文化研究を行います。

○授業担当専任教員

授 業 科 目 名	2026 年度担当予定者
日本文化演習(ポピュラー文化史研究) 1・2	准教授 山本 昭宏
アジア文化演習(中国文化研究) 1・2	教 授 秦 兆雄
アジア文化演習(翻訳学研究) 1・2	准教授 Elena Baibikova
アジア文化演習(ロシア思想史研究) 1・2	教 授 北見 諭
欧米文化演習(イギリス文学研究) 1	教 授 西川 健誠
欧米文化演習(イギリス文学研究) 2	教 授 エグリントン みか
欧米文化演習(イギリス文化研究) 1・2	教 授 吉川 朗子
欧米文化演習(イギリス社会史研究) 1・2	教 授 並河 葉子
欧米文化演習(スペイン文学研究) 1・2	教 授 野村 竜仁
欧米文化演習(ラテンアメリカ文学研究) 1・2	教 授 成田 瑞穂
欧米文化演習(社会言語学研究) 1・2	教 授 山口 征孝

「国際社会コース」

激動と変革の時代の中で大きく揺れ動いている国際社会を、その基盤となる地域社会の研究を出発点にしながら相互関係を含めて総合的に研究します。

○授業担当専任教員

授 業 科 目 名	2026 年度担当予定者
国際法政比較研究(国際政治学研究) 1・2	教 授 五月女 律子
国際経済・経営比較研究(国際金融論研究) 1・2	准教授 江阪 太郎
地域研究(アジア地域論研究) 1・2	教 授 千葉 典
地域研究(民族問題研究) 1・2	教 授 大石 高志

研究指導体制

博士論文指導を含めて、原則として指導教員・副指導教員による複数指導体制をとっています。本学博士課程の各コースに進学した場合、その専攻分野に応じて指導教員・副指導教員が指定され、指定の指導教員・副指導教員のもとで研究指導及び論文指導を受けます。

2026 年度 博士課程学生募集要項

1. 募集人員

専 攻	コ ー ス	募集人員
文化交流専攻	言 語	12名
	文 化	
	国際社会	

2. 出願資格

以下の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者または 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、神戸市外国語大学(以下「本学」という)大学院研究科において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者(平成元年文部省告示第 118 号)
- (7) 本学大学院研究科において、個別の資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2026 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者。

資格審査(出願資格(6)及び(7)により出願しようとする者のみ)

出願資格(6)及び(7)により出願しようとする者は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ大学院担当に申し出て、次の書類を下記の申請期間に提出してください。

① 申請書類

(ア)資格審査申請書

(イ)研究計画書 1 部(提出要領は 4 ページの 3. 出願手続 (4) 出願書類等の⑦を参照してください。)

(ウ)最終出身学校の修了証明書(または修了見込証明書)及び学業成績証明書 各 1 部

(提出要領は 4 ページの 3. 出願手続 (4) 出願書類等の〔注意事項〕3 を参照してください。)

(エ)審査結果送付返信用封筒(長形 3 号、縦 23.5cm × 横 12cm に速達用郵便切手 410 円分を貼付し宛先明記)

(オ)修士の学位を有する者と同等以上の学力があると証明できる書類、および上記(ア)資格審査申請書の裏面「資格・検定等の名称」欄に記入した内容が証明できる書類

② 申請期間

2025 年 11 月 7 日(金)から 11 月 13 日(木)まで【必着】

③ 申請先

〒651-2187 神戸市西区学園東町 9 丁目 1 神戸市外国語大学 研究所グループ大学院担当
簡易書留速達で郵送(角形 2 号封筒を使用し、表に「博士課程 資格審査申請書類在中」と朱書き)

④ 審査結果の通知

2025 年 12 月 5 日(金)までに通知します。出願資格の認定を受けた者は、出願手続を出願期間内に行ってください。※出願書類中の修了証明書または修了見込証明書、学業成績証明書の提出は不要。

3. 出願手続（海外在住の方は、事前にメールで大学院担当までご連絡ください。）

志願者は、出願書類を一括し、角形2号の封筒を用いて、簡易書留速達で下記の出願期間内に本学に必着するように郵送または持参してください（封筒の表に「博士課程入試出願書類在中」と朱書きしてください）。

※指導を希望する教員に連絡を取り、今後行う研究のテーマについて指導可能な分野であるかを確認の上、出願してください。教員との連絡方法については、p.8をご覧ください。

(1) 出願期間

2025年12月10日（水）から12月16日（火）まで【必着】

※持参の場合は、8時30分～12時30分、13時30分～17時（土日祝を除く）に窓口にお越しください。

(2) 出願先

〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1 神戸市外国語大学 研究所グループ大学院担当

(3) 受験上特別な配慮を必要とする志願者について

障がい※を有し、受験上および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前にあらかじめ大学院担当に申し出て、相談を行ってください。

相談期間 2025年11月6日（木）まで

※障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条第1号に規定する障害者のことで、身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他の心身の機能の障がいがある者を指します。

(4) 出願書類等

書 類 等 の 名 称		摘 要
①	入 学 願 書	本学所定の用紙に志願者本人が記入し、写真（3ヶ月以内に撮影したもの）を貼り付けてください。 本人確認に使用しますので、写真は一切加工しないでください。
②	受 験 票	
③	修了証明書または 修了見込証明書	出身大学大学院の学長または研究科長が作成したもの（厳封）
④	学業成績証明書	出身大学大学院の学長または研究科長が作成したもの（厳封）
⑤	学位証書または 学位取得証明書 （外国の大学院 を修了した者 ※コピー不可）	③の修了証明書に取得学位の記載がある場合は不要です。 証明書を提出できない者は、学位証書の <u>原本</u> を持参または郵送してください。 原本は確認後返却します。 ・持参の場合、事前に大学院担当（受付時間8時30分～12時30分、13時30分～17時、土日祝を除く）に連絡してください。
⑥	修 士 論 文 等	修士論文1部。修士論文を提出せず修了した場合は、それに代わる研究論文を提出してください。なお、提出された論文等は返却しません。
⑦	研 究 計 画 書	1部（様式任意）。A4用紙を使用し右上に氏名・志望するコースを記入してください。なお、文章作成の際に生成AIを使用しないでください。 (1) 作成言語 ・英語学 / 英米文学・文化領域 日本語または英語 ・ロシア語学 / ロシア文学・文化領域 日本語またはロシア語 ・中国語学 / 中国文学・文化領域 日本語または中国語 ・スペイン語学 / スペイン文学・文化領域 日本語、英語またはスペイン語 ・上記以外の領域 日本語のみ (2) 研究課題 在学中に行う研究テーマを日本語 50 字相当で記してください。 (3) 研究目的 在学中に、何を、どこまで解明するかに焦点を絞って日本語 1,000 字相当で具体的に記してください。

		(4) 研究計画 研究目的を達成するための計画・方法を在学年度ごとに記してください。 2026 年度 日本語 400 字相当 2027 年度 日本語 400 字相当 2028 年度 日本語 400 字相当 (5) 従来の研究経過・成果との関連 従来の研究経過・成果がこの研究計画を推進するうえでどのように関連するか、日本語 1,000 字相当で説明してください。 (6) 研究計画に関する国内外の研究状況 研究計画に関する国内外の状況と、本研究の位置づけについて、日本語 1,000 字相当で説明してください。
⑧	入 学 選 抜 料	26,000 円 ・郵便局の窓口で、願書受付一週間前から受付期間内に所定の郵便振替払込票にて納付してください。 ※ ATM(現金自動預入払出機)での振込みはしないでください。 ・必ず郵便局の日付印が押された【振替払込受付証明書(お客さま用)】を本要項添付の払込受付証明書貼付書に貼り付けて提出してください。 ・入学選抜料が振込まれていない場合や、【振替払込受付証明書(お客さま用)】を貼り付けていない場合、または【同受付証明書】に郵便局の日付印がない場合は、願書は受理しません。
⑨	受験票返送用封筒	本要項添付の封筒に返信先を明記し、速達用郵便切手 410 円分を貼り付けてください。海外在住者は不要です。(※注意事項 9)
⑩	日本語能力を判断するための資料	外国人留学生の出願者で日本語能力検定の受験歴がある者は、成績スコア証明書のコピーを添付すること。

〔注意事項〕

1. 出願書類等が不備の場合は受け付けません。
2. 出願書類提出後は、提出書類の変更を認めません。また、出願書類は返却しません。
3. 外国の学校または機関が発行した証明書等が、日本語または英語以外の言語の場合は、厳封を解いたうえで和文または英文翻訳を添付してください。その際は、出身・所属学校、公的機関、または日本語学校等で翻訳文が正確なものであるという証明を受けてください。ただし、ロシア語・中国語・スペイン語の領域に出願する場合は、領域の言語で発行された証明書の提出を認めます。(翻訳不要)
4. 結婚等で証明書の氏名と現氏名が異なっている場合は、同一人であることを証明する戸籍抄本を提出してください。
5. 本学の在学生・卒業生については③・④・⑤の書類の提出は必要ありません。
6. 出願書類等に虚偽の記載が認められた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
7. 既納の入学選抜料は次の事由以外は返還しません。
 - a. 入学選抜料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - b. 出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - c. 重複して入学選抜料の払い込みをした場合

※上記の a から c に該当する場合は、必ず出願締切日から1カ月以内に財務担当(TEL: 078-794-8123 受付時間 8 時 30 分～12 時 30 分、13 時 30 分～17 時、土日祝を除く)に連絡し、返還請求の手続きを行ってください。なお、返還金は振込手数料を差し引いた金額となります。
8. 出願後に住所等を変更された場合は、必ず研究所グループ大学院担当にメールで連絡し、変更の手続きを行ってください。(e-mail: grad_kcufs@office.kobe-cufs.ac.jp)
9. 年度途中で郵便料金の改定が行われた際は、その改定に従った料金の切手を貼付してください。

4. 受験票の送付

2026年1月13日(火)付で出願者全員に「受験票」を送付します。1月26日(月)時点で「受験票」が未着の場合には、研究所グループ大学院担当までメールで照会してください。

5. 入学者の選抜

入学者の選抜は、出願書類と学力試験の結果を総合して行います。

(1) 学力試験

2026年2月15日(日) 午前10時～(場所: 神戸市外国語大学)

	筆答試験	口述(面接)試験
	10:00～11:30(90分)	13:00～
文化交流専攻	志望する研究テーマに関する専門知識と分析力について行います。	提出論文および研究計画に関して行います。

(2) 合格発表

2026年2月20日(金) 午前10時

本学ホームページに合格者受験番号を掲示するとともに、受験者全員に合否通知を郵送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

6. 入学手続

2026年3月6日(金) 必着

合格者は、指定日までに入学金を一括で納入するとともに書類を郵送してください。詳細は合格通知に同封します。

(注1) 指定日までに入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱い、これ以降の入学手続は原則として認めません。

(注2) 入学手続完了後は、納入された入学金は返還しません。

7. 入学必要経費

入学金(入学手続に必要な経費)及び授業料

種 別	金 額	備 考
入 学 金	(神戸市民及びその子弟) 297,000 円	1. 「神戸市民」とは、入学者本人が2026年4月1日の1年前から引き続き神戸市に住所を有している場合をいいます。 2. 「その子弟」とは、入学者が神戸市民の配偶者または神戸市民の2親等内の親族であり、その配偶者または2親等内の親族が2026年4月1日の1年前から引き続き神戸市に住所を有している場合をいいます。
	(上記以外の方) 423,000 円	
授 業 料	(年額) 535,800 円	前期・後期 各 267,900 円 前期分(納期 5月末日) 後期分(納期 11月末日)

(注) 1. 上記の金額は、改定場合があります。

在学中に授業料の改定を行ったときは、改定時から新授業料を適用します。

2. 本学大学院研究科修士課程から引き続き博士課程に進学する者は、入学金については必要ありません。

☆入学金以外で入学時に納付をお願いしている費用（入学時のみの費用です。）

種 別	金 額		備 考
神戸市外国語大学 楠ヶ丘会（同窓会）入会金	30,000 円		（入会金として） 30,000 円
神戸市外国語大学 伸 興 会 費	3 年分	50,000 円	（入会金として） 20,000 円 （会費として） 30,000 円
学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	3 年分	2,600 円	（保険料として） 2,600 円
神戸市外国語大学 消費生活協同組合出資金	20,000 円		出資金については組合員の資格がなくなった際（修了など）に全額返金されます。

※神戸市外国語大学伸興会とは、正会員（学生の保証人）及び賛助会員（本会の主旨に賛同する財政的援助者）をもって組織され、大学の発展に寄与することを目的として設立された団体です。

※楠ヶ丘会（同窓会）入会金（30,000 円）・伸興会入会金（20,000 円）は、本学卒業生で在学時に入会されていた方は必要ありません。

8. 入学時期

2026 年 4 月 入学式の日時等は、合格通知に同封します。

9. 長期履修学生制度

職業等を有する等の事情により、研究・学習活動の時間に制約があり、標準修業年限 3 年では修了することが難しいため、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度です。

■対象者

入学を許可され、以下の理由により就学時間が制限される者

- ① 職業を有し、就業している
- ② 家事、育児、介護等の事情を有する
- ③ その他やむを得ない事情により標準修業年限で修了することが困難である

※留学生（留学ビザ取得（見込）者）は対象外です。

■長期履修期間

標準修業年限 3 年を越えた場合で、在学年限（6 年）の範囲内で、1 年単位

※ 4 月を始期とします。休学の期間は含みません。

■授業料

- （1）4 年計画の場合 大学が定めた授業料年額×標準修業年限（3 年）÷ 長期履修期間（4 年）
 - （2）5 年計画の場合 大学が定めた授業料年額×標準修業年限（3 年）÷ 長期履修期間（5 年）
 - （3）6 年計画の場合 大学が定めた授業料年額×標準修業年限（3 年）÷ 長期履修期間（6 年）
- 従って、通常の 3 年分の授業料を 4 年～6 年で分割し、納入することになります。

■申請方法

出願時に、申請書(長期履修申請書)と、在職証明書等長期履修が必要であると証明できる書類を添えて申請してください。

口述(面接)試験の際に、希望理由等について質問を行い、審査を行います。

※内容確認のため、追加で書類の提出を求めることがあります。

※入学後の申請は受けません。

■可否の決定

申請書類をもとに審査を行い、研究科会議の審議を経て学長が決定します。

合格発表と同時に郵送にて通知します。

■履修期間の変更

長期履修期間中に状況の変化により、当初履修期間を短縮する場合は、1年単位で短縮することができます。指導教員の下承を得て長期履修期間短縮申請書により申請を行い、研究科会議の審議を経て学長が決定します。

※履修期間は延長できません。短縮申請は在学中1回のみ可能です。

10. 在学延長制度

本学大学院博士課程に在籍する者で、学位論文(博士論文)の執筆のために標準修業年限(3年)を超えて引き続き研究活動を行う者に、在学を認める制度です。

・対象者

以下のすべてに該当する者

- ①(在学延長適用時点で)標準修業年限(3年)以上在学していること
- ②(在学延長適用時点で)修了に必要な単位を全て取得していること
- ③(在学延長適用時点で)博士論文執筆許可を取得していること
- ④在学を延長することについて指導教員から承認を得ていること

・授業料

在学延長制度が許可された者は延長期間中の授業料が全額免除されます。

11. 教員との連絡方法

指導を希望する教員に連絡を取り、今後行う研究のテーマについて指導可能な分野であるかを確認の上、出願してください。

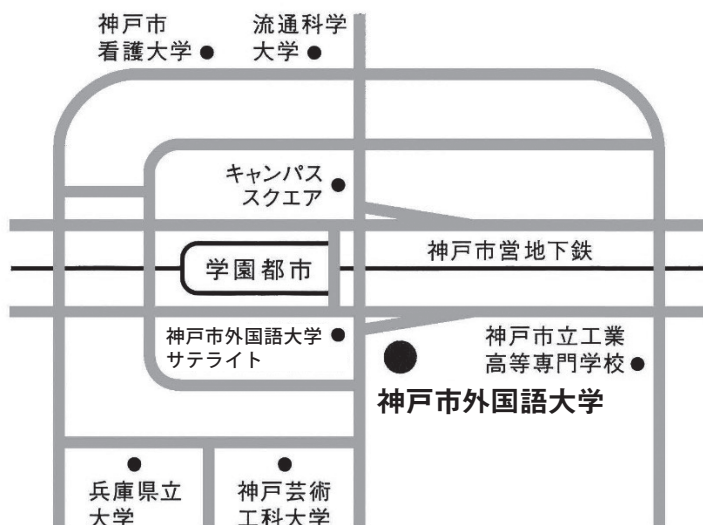
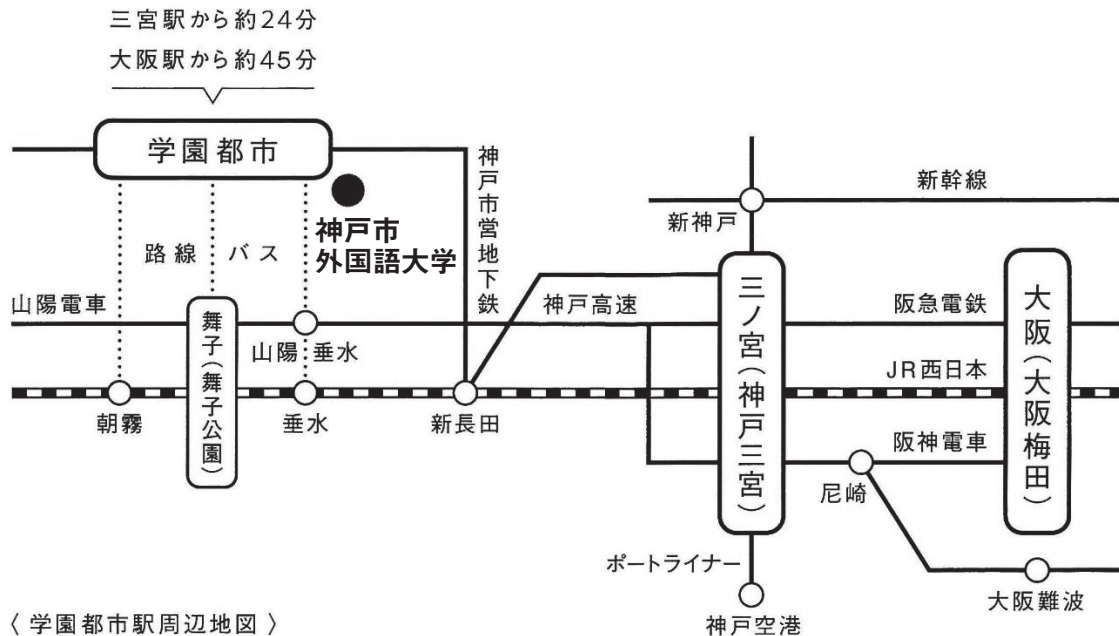
研究分野などについての質問がある場合、原則として志願者が直接、教員宛に電子メールで連絡を取ってください。その際、①氏名 ②連絡先(メールアドレス、電話番号、住所など) ③学歴 ④その教員の指導を志望する理由 ⑤研究内容を必ず記載してください。

メールアドレスは、神戸市外国語大学ウェブサイトの教員紹介のページ(トップページ→研究活動→教員紹介)を参照してください。メールアドレスの掲載がない場合は、下記メールアドレスまで連絡してください。(専攻に所属する全教員に届きますので、必ずどの教員宛かを明記してください。)

専攻	メールアドレス
博士課程文化交流専攻	grad-info-doc@inst.kobe-cufs.ac.jp

問い合わせから7日以上経過しても、教員から連絡がない場合は、大学院担当までお問い合わせください。(その際も上記①～⑤を記載してください。)

試験場案内図



- 新幹線新神戸駅から市営地下鉄で約26分
- 「神戸空港」から「三宮」までポートライナーで約18分
- 三宮駅から市営地下鉄で約24分
- 舞子駅から（市バス 山陽バス）51、53、54系統で約30分
- 垂水駅から（市バス 山陽バス）48、171系統で約30分

学園都市駅下車
徒歩約3分



【問合せ先】

〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1

神戸市外国語大学 研究所グループ大学院担当

TEL: 078-794-8238 FAX: 078-794-8160 e-mail: grad_kcufs@office.kobe-cufs.ac.jp

ホームページ: <https://www.kobe-cufs.ac.jp>

※シラバスは「本学ホームページ → シラバス検索」を参照してください。